

# 創業塾

**実施者：**能美市商工会

**【協力】**能美市、北國銀行、北陸銀行、鶴来信用金庫、  
金沢信用金庫、日本政策金融公庫

## ■ 取組内容

能美市で創業を目指す方、創業間もない方、創業に関心のある方を対象に、創業に必要な知識がより深く学べる創業塾を開催しています。

専門の講師による直接的な指導やマーケティング戦略の授業を充実させるとともに、卒業後もハンズオンで支援を実施します。

### 創業塾カリキュラム

- ・ 創業事例と創業時の心構え
- ・ 事業計画の作り方と資金繰り
- ・ 事業に必要な税務・経理の基礎と雇用確保とその育成
- ・ 売れる事業のノウハウ



(創業塾の様子)

## ★ポイント・工夫

本創業塾は、創業間もない方も対象となっています。店舗等を閉めての参加は難しいことから、開催時刻を午前7時から10時に設定しています。また、開催日を土曜日とすることにより、学生やサラリーマンの創業希望者も参加しやすくなっています。

## ★課題

創業塾参加者に対する、塾修了後の更なるフォローアップを検討しています。

## ★成果

|        | H28年度 | H29年度 |
|--------|-------|-------|
| 参加者数   | 13名   | 9名    |
| うち創業者数 | 4名    | 4名    |

創業塾の参加者においては塾修了後も、講師の先生や商工会の経営指導員と連絡を取り合い、継続的な支援を受けています。

## ■取組の背景・地域的特徴

能美市は明治時代に産業として築かれた九谷焼の産地として全生産量の8割を占めていますが、現在は技術を継承する人材の確保や育成が課題となっています。また、旧来からの各商店街においても、空き店舗などが増えている状況であり、創業支援を拡大する必要性が高まってきています。

能美市では、これまで創業者に対する支援体制が確立していなかったことから、平成28年に「能美市創業支援事業計画」を策定しました。計画の中では、創業希望者や創業間もない方に対して、創業に必要な基本的知識を習得していただくための「創業塾」の開催を織り込み、市内での創業を支援する体制を強化しました。

また、平成29年に策定した「第2次能美市総合計画」においても、能美市、能美市商工会、各金融機関で構成される「能美市創業サポートネットワーク」の取り組みにより、市内での事業意欲のある創業者を各機関が連携して継続的に輩出・支援していくことを掲げています。

## 支援担当者からのメッセージ

能美市商工会では、創業塾の他にも創業を希望する皆様を支援するメニューがあります。

思い立ったが吉日、いつでもお気軽にご相談ください。来会困難な場合は、お電話によるご相談も可能です。



能美市商工会 経営指導員  
森 達朗

## 【実施主体概要】

能美市  
担当課：商工課  
住所：石川県能美市寺井町た3 5 番地  
電話番号：0761-58-2254  
HP：  
<http://www.city.nomi.ishikawa.jp/index.html>

能美市商工会  
住所：石川県能美市寺井町ヨ47  
電話番号：0761-58-4230  
HP：<http://nomi.shoko.or.jp/>

### 【石川県能美市】創業支援事業計画認定内容の概要（平成28年1月13日認定）

|                 |   |
|-----------------|---|
| 認定連携<br>創業支援事業者 | 能美市商工会、北國銀行、北陸銀行、<br>鶴来信用金庫、金沢信用金庫、日本政策金融公庫 |
| 創業支援策           | ワンストップ相談窓口<br>個別相談窓口<br>創業塾                 |